

## セントルシアを相手国とした「ホストタウン」の取組について

内閣官房が、東京 2020 大会参加国と地方公共団体の人的・経済的・文化的な相互交流による地域活性化を目的に推進する「ホストタウン」制度において、区は、バングラデシュ人民共和国を相手国としたホストタウンとして第十次登録されたところであるが、これに引き続き「セントルシア」を相手国とした「ホストタウン」登録へ向けた取組を開始する。

### 1. セントルシアとの関係

- ・平成 30 年 10 月 12 日、内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局参事官より、セントルシアのホストタウンとなってもらいたい旨の相談を受ける。
- ・平成 30 年 11 月 27 日、国際オリンピック委員会総会出席のために来日したセントルシア・オリンピック委員会会長が区長、議長を表敬訪問。

### 2. セントルシアとのホストタウン事業の意義

- ・オリンピック・パラリンピックを通じて様々な国と交流し、多様な文化と触れ合うことがホストタウン事業の意義のひとつである。
- ・東京 2020 大会を契機に、カリブ海西インド諸島に位置するセントルシアと交流することで、世界の多様な文化を学び、相互理解を推進する。

### 3. セントルシア選手のオリンピック参加状況

- ・2012 ロンドン大会 選手 4 名（陸上、セーリング、競泳）
- ・2016 リオ大会 選手 5 名（陸上、セーリング、競泳）  
女子走り高跳び 6 位

### 4. スケジュール(予定)

- ・平成 31 年 2 月 子ども文教委員会報告
- ・平成 31 年 3 月 内閣官房へ申請
- ・平成 31 年 4 月 ホストタウン登録

### 5. 交流計画(案)

- ・来日する選手と区民(子どもたち)とのスポーツ交流(交流試合、競技体験等)
- ・区内在住セントルシア人を招いてのセントルシアの歴史・文化セミナー  
両国の伝統芸能、民族芸能の演技披露等による文化交流会
- ・豊島区ゆかりの日本人オリンピック等を招いてのトークショー開催

## 【参考資料】セントルシアの概要

### \*位置及び国旗等



世界遺産：ピトン自然管理地

\*建国… 1979年 英国自治領から独立。

\*人口… 約17万8千人

\*面積…約620平方キロメートル（淡路島とほぼ同じ）

\*民族…アフリカ系 82.5%，混血 11.9%，東インド系 2.4%，その他

\*言語…英語（公用語），セントルシア・クレオール語

\*宗教…キリスト教（カトリック，プロテスタント，英国国教会等）等

\*政治体制…立憲君主制

\*議会…二院制（上院 11 名（選任議員），下院 17 名（選出議員））

\*GNI…14 億 9,600 万米ドル（2016 年 世銀） 一人当たり GNI 8,400 米ドル

\*GDP 成長率…0.4%（2014 年），1.9%（2015 年），0.9%（2016 年）

\*主要産業…農業（バナナ，ココナッツ），観光業

\*外交…東カリブ諸国機構（OECS）諸国，バルバドス，米・英を中心とする欧米諸国との関係強化。

\*在留邦人数…21人（2016年10月時点）

\*在日セントルシア人数…6人（2017年6月 法務省）